

# 北海商科大学 学報

Vol.  
03

2007.9.29

HOKKAI SCHOOL OF COMMERCE MAGAZINE

## 第2回北海商科大学体育祭 『きたえーる』で開催

5月6日、北海道立総合体育センター『きたえーる』のサブアリーナで、第2回北海商科大学体育祭が開催されました。1～3年生合わせて200名が学年混合の8チームに分かれ、バスケットボール、フットサル、バレーボールの3種目で総合得点を競いました。入学間もない1年生も多く参加し、貴重な交流の機会となりました。



## これからの東アジアを考える 土曜公開講座 「新しい東アジアの展望」開催

2006年度秋、中国政府の研究機関である中国社会科学院(CASS)が日本に置く唯一の分院「北海道研究交流センター」が本学8階に開設されたことを記念して、土曜公開講座「新しい東アジアの展望」が本学主催で開催されました。5月26日から7月7日までの毎週土曜、



中国経済について講演するCASS国際合作局の李薇副局長

本学8階で行われた全7回の受講者総数は一般を中心に500名近くに上りました。全日程を受講したいという希望が多く、アジアと世界の今後についての関心の高さがうかがえました。

観光、歴史、文化、経済、環境など多岐にわたるテーマを、CASSの연구원や、本学に事務局を置く北海学園北東アジア研究交流センター(HINAS)の연구원などが講演しました。また共催に、HINAS、本学開発政策研究所、CASS、中国国务院発展研究センターが名を連ねるなど、アジア各国との研究、交流を行う本学の特色が現れた公開講座となりました。

10月には、東アジアのビジネスに関する公開講座を、中国の企業家などをゲストに迎えて開催する予定です。

## 新たな校風と歴史を 「平成19年度入学式」挙行

4月5日、札幌パークホテル3階で、本学の『平成19年度入学式』が挙行されました。保護者が見守るなか、156名の新生と15名の来日留学生は緊張の面持ちでした。学歌斉唱では、公式の場における学歌『虹のアーチ』の初披露となり、入学式の凜とした雰囲気を高めました。

森本正夫学長は式辞のなかで「開学2年目、新生のみなさんと新しい校風、歴史をつくりあげることを楽しみにしています」と期待を表しました。



スーツに身を包み、新たな門出の日

## カナダ・レスブリッジ大学から 11名の短期留学生が来学

カナダ・アルバータ州レスブリッジ大学と学校法人北海学園が1986年から続けている学生交換事業で、レスブリッジ大学の学生11名が短期留学の一環として本学を訪れました。

5月30日から6月29日のプログラムで、参加学生は本学北見キャンパス、豊平キャンパス、北海学園大学を訪れ、日本語と日本文化の研修、着付けや華道、地域行事への参加などを体験しました。

札幌市滞在中に実施された体験行事などの際には、本学学生8名を含む協力学生がサポートにあたり、交流を深めました。



学生交流の一環として行われた華道体験

## 2007年度 日・中・韓 海外語学留学プログラム

交流協定校の中国の山東大学威海分校、煙台大学、韓国の大田大学と本学との間で行われているのが海外語学留学の交換プログラムです。2007年度は、昨年度にくらべて、受け入れ、派遣ともに参加者を増やしました。

1年間の予定で4月から訪れている来日留学生は、山東大学威海分校4名、煙台大学4名、大田大学7名の計15名。中国語研究会や韓国語研究会のサークルメンバーと留学経験者を中心に、昨年度にまして盛んな交流が行われています。

一方、本学からは、山東大学威海分校に19名、煙台大学に18名、大田大学に12名、計49名が8月29日に新千歳空港を出発。およそ半年間にわたる海外での留学生生活を開始しました。出発に先

立ち、6月から7月の週1回、留学者を対象として行われた社会文化特講では、半年間生活する国の歴史、地理、文化、マナーなど、現地での交流に欠かせない一般常識を重点的に学びました。

中国社会文化特講の最終日、中国語を担当する蘇林准教授は「日本人としての自覚とあきらめない精神を持って、最後まで頑張ってほしい」と学生を激励しました。海外留学生の帰国は来年2月2日の予定です。



8月29日、本学学生49名が中国、韓国に向けて出発

## 自転車女子スプリントの佃咲江さん 北京五輪の出場枠を獲得

自転車競技の五輪強化指定選手である佃咲江さん(商学科4年)が、6月27日、南アフリカのケープタウンで開催された自転車トラック競技の世界選手権B大会女子スプリントで優勝し、北京五輪の同種目への出場枠を獲得しました。

「この大会にかけていました」と話す佃さんは、昨年から今年の春にかけてスランプに陥った時期もありましたが、高校時代の恩師の激励で乗り越え、5月の第76回全日本アマチュア自転車競技選手権大会では3連覇、6月のトラック・アジアカップ日本ラウンドでも優勝を果たしました。日本代表選手は、日本オリンピ

ック委員会(JOC)により、来年6月前後に決定されます。

「まだ目標の第一段階に着いたばかりで、世界のレベルに達するために、さらに上のタイムを目指します。みなさんもそれぞれの目標に向かって頑張ってくださいね」と本学学生にエールを送ります。



世界選手権B大会のチャンピオンジャージをまとして

## 本学のTVCMをご存じですか？

8月3日と9月29日のオープンキャンパスに合わせて、それぞれ一月前から本学のTVCMが放映されました。テーマソングは、人気グループ『w-inds. (ウィンズ)』が歌う軽快なテンポの『SHINING STAR』。グループのメンバー3名のうち、2名が札幌市出身です。

映像の撮影は、一日かけて本学図書館で行われました。学内で募集した学生4名が出演し、将来の抱負について語ります。

出演した浦香代さん(商学科1年)は次のように話します。

「出演に興味のある友人と2人で応募しました。初めてのメイク、リハーサル、演技指導で、撮影中は緊張しましたが、できあがった映像は格好よくてびっくりしました。」



放映されたCM映像より

## 自分たちのチーム 自分たちのサッカー 本学サッカー部 公式戦出場へ

本学で最も早くから活動を始めたサークルのひとつがサッカー部です。4月1日から北海道学生サッカー連盟に登録し、公式試合へ出場が可能になりました。これまでに5月の第31回総理大臣杯北海道大会や、8月の第10回ディエゴカップ(札幌地区大学トーナメント大会)などに出場し、試合経験を重ねています。

部員は21名、北海学園清田グラウンドで週末を中心に練習しています。監督がいないため、部員同士のミーティングで練習メニューや戦略を決めます。主将の藤岡大輝くん(商学科2年)は「練習の

効率などの問題もありますが、自分たちのチーム、サッカーを1からつくる喜びがあります」と話します。

今年から参加が認められた北海道学生サッカーリーグは、大学サッカーの中心となる大会。リーグは1～3部に分かれ、本学サッカー部は3部リーグ『EAST』に所属、8月から10月にかけてリーグ戦を行います。初戦の対東京農業大学戦を2対1、続く対北見工業大学戦では3対0と連勝し、幸先のいいスタートを切りました。部員が一丸となって、2部リーグへの昇格を目指します。



ディエゴカップ1回戦、対北翔大学戦より

## PHOTO 2007

### 餃子パーティー開催

6月16日、豊平まちづくりセンターで、本学学生と留学生、教職員など100名ほどが参加して、餃子パーティーがにぎやかに行われました。4つのグループに分かれ、グループごとにできあがった個性的な餃子を食べてくべました。





# 特集『キャンパス活用ガイド』

## A 豊平6・6キャンパス 『駅出入口4番周辺』 エリア

### ローソン北海学園店



ローソン北海学園店 野村良久 店長

### みなさんの 声を聞かせてください

2006年9月にオープンした当店は、道内初の大学内コンビニエンスストアです。

お昼時の人気商品は、パン類、レジ横の温かい揚げ物、紙パックの飲み物など。講義のある日はお昼休み開始から15分のうちに、150名ほどの学生さんが昼食のために来店します。教科書販売に加え、一般書籍のお取り寄せもしています。

開店から1年。大体の学生さんの顔を

覚えてしまいました。今では学生さんとのコミュニケーションが楽しみのひとつです。見ていてちょっと心配なのは、女の子の食事のカロリーの低さです。お店としても、学生さんが食事の幅を広げられるよう、できるだけ商品数を増やしたいと考えています。

当店は学生さんの声で変わっていくお店です。みなさんの「これが欲しい!」という声を気軽に聞かせてください。学生さん向けの割引サービスもあるので、ぜひお店に来てくださいね。



手軽に  
食べられる  
パンが人気

■ローソン北海学園店  
8:00-20:00  
(年中無休、但し大学施設休業日に準ずる)  
☎011-842-1002

### 自由学習コーナー

地下1階のローソン北海学園店向かいにある自由学習コーナーは、昼時や放課後に多くの学生が集うスペースです。自動販売機が設置されているほか、テラスへ続く出入口があります。



## もっと便利に学 キャンパス

本学のキャンパスは豊平6・6キャンパスだけではない。学校法人北海学園のなかには、本学学生が自由におなじみの施設と合わせて、キャンパスライフを



1～4 地下鉄東豊線「学園前」駅出入口

## B 旭町キャンパス 『教育会館・6号館』 エリア

地下鉄東  
豊線  
旭町  
駅  
地下  
1階  
教育  
会館  
6号  
館

### ATM

教育会館1階と6号館地下1階には、道内主要銀行や郵便局の自動サービスコーナーが設置されています。



教育会館1階  
■北洋銀行ATM  
平日 9:00-17:00



6号館地下1階  
■郵便局ATM  
平日9:00-18:00/  
土曜9:00-17:00  
■北洋銀行・北海道銀行・  
札幌銀行ATM  
9:00-17:00

### 就職対策 ホットライン

## 本学の就職支援体制について

就職部長 中島茂幸

本学では学生の就職支援のため、講義での語学教育の充実を図るとともに、専門キャリアアップ科目をカリキュラム体系の中に配置しています。これらの学習を通じて商学・観光に関係する各種資格取得や公務員・教員を目指す学生のためにAPQ科目(資格等試験対策)による支援体制を整えております。

APQ科目には、社会行政論、税務会計論、通商実務論、旅行業務論などを配置し、大学での高度な学習研鑽を行うとともに専門性の高い科目をセメス

ターごと段階的に受講することで自然に就職対策を進めることができます。

就職部では、3年生に対して就職ガイダンスを行い、第5セメスターには「就職活動の心構え」「自己分析・性格検査」「履歴書の書き方」などを実施してきました。今後は「面接の対応と準備」「面接の対応と準備」などさらに実践的なガイダンスを実施していきます。

一方、各種専門技能を生かせるような企業に対して、本学卒業者の特徴を紹介し、求人募集の確保を図っていきます。

生 活 を 広 げ る

## 活用ガイド

どと思いませんか？

日に利用できる施設が広がります。

を広げる利用法やサービスを紹介します。



豊線「学園前」駅出入口3番に直結している旭町キャンパス6号館と隣接する教育会館には、「北海学園 教育・文化・情報サロン」やATMがあります。また、教育会館2階には、レ「コスモス」があります。

### 北海学園 教育・文化・情報サロン

6号館地下1階にあり、各大学出版局の書籍や一般書籍およそ3,000冊が展示されています。購入に関する問い合わせは下記まで。



■北海学園 教育・文化・情報サロン  
平日10:30-17:00  
☎011-841-6911

### C 旭町キャンパス『北海学園会館』エリア

およそ20年の歴史をもつ北海学園会館は、一日を通して多くの学生でにぎわいます。「北海学園生協」「会議室」をはじめ、1、2階にそれぞれ雰囲気の異なる談話スペースがあります。

#### 北海学園生協



北海学園生協 熊谷健治 店長

#### 組合に加入して お得な割引サービスを

北海学園生協は、購買部、書籍部、学生食堂の3部門でのサービスを提供しています。

文房具、お弁当類や飲み物、そのほか日常生活に欠かせないものがそろっています。

今は、大学生協組合で発行するカタログ販売という形をとっていますが、20年ほど前だと、オーディオなどの家電、服や靴も取り扱っていたんですよ。

組合員になると、生協の割引制度が利用できます。書籍は5～10%割引となり、雑誌などの定期購読も対象。旅行、自動車学校、レンタカーの申し込みや、学外提携ショップの紳士服店やメガネ店での割引も受けられます。

#### ■北海学園生協

【購買部・書籍部】

平日10:00-19:30/土曜10:00-13:30

【学生食堂】

平日10:30-19:30/土曜10:30-13:30、17:30-19:30

(大学の夏季、冬季休業日など変則営業あり)

☎011-811-8689



**購買部**…日用品コーナーには、コンタクトレンズ用品や台所用洗剤も並びます。



**書籍部**…雑誌、文庫本から専門書までがそろい、就職関連の参考書も充実。



**学生食堂**…およそ50種類のメニューには栄養成分を表示。サラダバーと小鉢で栄養面も安心です。



**サービスカウンター**…各種資格試験、旅行や自動車学校などの申し込みはここで。

#### 会議室

北海学園会館の2、3階には、大小の会議室や和室などがあり、クラスやサークルの集まりに利用可能です。





## 学内LANシステム更新

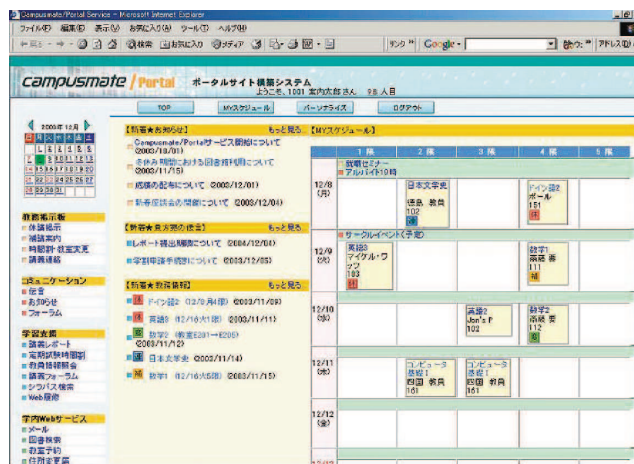
どこからでもリアルタイムで

本学の学内LANシステムは、2007年度後期から大幅に更新します。ここでは、学生が利用する側面から新システムを紹介します。

今までは、学内LANからインターネットへのアクセスやEメールの送受信、教材フォルダなどへのアクセス、専用端末での教務システム利用が可能でした。新システムでは、これらの機能に加えてEラーニング機能と電子掲示板が加わり、新旧の学内LANの機能は統合されたサービスとして提供されます。そして、さまざまな場所からリアルタイムで利用できるようになります。

統合化されたサービスの中心となるのは、学生一人ひとりに提供される学生ポータルです。そこから教務システムへアクセスしたり、講義や事務の連絡を知ることなどができます。その連絡は学内LANのEメールアドレスへ転送され、さらに携帯アドレスなどへ転送することもできます。各自が履修申告した科目は、自動的に個人時間割として表示されます。また、Eラーニング機能へもリンクします。

Eラーニングとは、インターネットを通して学習できる機能です。講義の予習や、講義で分からなかった箇所の確認、あるいは質問を行うこともできます。



学生ポータル画面のイメージ  
(実際のデザインとは異なります)



Excel2007Eラーニング画面の例  
(コンピュータだけでなく様々な科目で提供)



2階ホールに新設された電子掲示板  
(画像ははめ込みの完成イメージ)

学生ポータルは学内LANからだけでなく、PCでインターネットにアクセスできる環境なら、どこでも利用することができます(教務システムを除く)。さらに2008年度春からWebメール機能も追加される予定で、学内LANメールも学外

から直接送受信できるようになります。

また、2階のホールには電子掲示板を設置し、講義や事務の連絡をリアルタイムで掲示します。このように、大きく変わる新学内LANシステムの積極的な活用が期待されます。

## 2007年度 札幌キャンパス 新教員紹介

北見キャンパス  
より11名が  
赴任

※掲載は五十音順

- ①氏名
- ②ひとこと
- ③担当講義



①阿部秀明 教授  
②本年度から豊平キャンパスにきました。どうぞよろしくお願います。③コンピュータリテラシーⅠ・Ⅱ、環境経済学、コマース研究ゼミナールⅠ他



①伊藤昭男 教授  
②未来を担う大学を教職員・学生の努力で作上げていきたいと思っています。③経済システム理論Ⅰ・Ⅱ、観光産業論Ⅰ、観光ゼミナールⅠ他



①菊地均 教授  
②「イノベーション」をキーワードに考える。③国際経営論Ⅰ、経済と社会の仕組みⅡ、コマース研究ゼミナールⅠ他



①佐藤博樹 准教授  
②共に熱く、楽しく、実戦的に学びましょう。③経済システム理論Ⅰ・Ⅱ、コンピュータリテラシーⅠ・Ⅱ、観光産業論Ⅰ、観光研究ゼミナールⅠ他



①田辺隆司 教授  
②21世紀の観光について鉄道旅行の魅力を通して考えましょう。③観光地理論Ⅰ、観光研究ゼミナールⅠ他

# は つ ら つ 商科大生

## 中国語とともにある毎日

中国語の学習や留学生との交流が、学生生活の5割を占めるという商学科1年の鶴巻美南さん。中国の山東大学威海分校への留学を目前に控えた鶴巻さんに、中国語に対する興味や学生生活について聞きました。



鶴巻美南さん

### ——中国語と留学に対する興味はいつごろから

高校時代から、将来を広げるために英語以外にも外国語を学びたいと考えていました。異文化交流にはまず語学力が必要ですね。1年次から中国語をしつかり勉強できて、希望する多くの学生が留学できると知り、本学に入学しました。将来は、外国語の能力を生かした、観光分野などの仕事がしたいです。

### ——どのような学習をしていますか

一年次の前期、中国語の講義は毎日あり、集中してひとつの語学を学ぶことができました。初めてふれる言語に不安はありましたが、基礎から学び、慣れてく



留学生対象の中国社会文化特講

ると先生が中国語で話しかけてくれたり。昨日の講義では聞き取れなかった言葉が、今日は何と言っているのかわかるんです。ほかの講義も含めて、北海商科大学を選んでよかったと感じています。

### ——中国語での文化交流は実現しましたか

本学には中国からの留学生がいるので、所属する中国語サークルを通じた交流や、友人としてのメールのやりとり、家に遊びに行ったりもします。お互いの国の歴史や政治の話題も出て、交流するうちに日本や中国の歴史などについて調べるようになりました。今は日本語で話すことが多いけれど、中国語の単語が口をついたり、留学生同士の会話が聞きたりすると嬉しいです。

### ——留学中にしたいことは

積極的に学習して、会話、なかでも発音のレベルアップを目指します。そして、中国の文化を学びながら、日本はアジアの国々で実際にどうとらえられているのか、確かめたいです。

## 第2回北海商科祭 開催準備進行中

9月29日の第2回北海商科祭開催に向けて、実行委員会による準備が着々と進められています。テーマは『商科発～アジア経由～世界行』。本学がテーマに掲げる『アジアの時代に、アジアを学ぶ』こと、さらにその向こうに広がる国際社会を本学学生に意識して欲しいという実行委員会の願いが込められています。

第1回との大きな違いは、校舎裏手にステージを設営しての催し。企画内容は、軽音部によるバンド演奏やYOSAKOIソーランの演舞、大抽選会など。また、模擬店も第1回の倍近くの出店がある予定です。

実行委員長の宮本敬史くん(商学科2年)は「来場者参加型の大学祭を目指します。来てくれる方に、大学と学生のカラーを見てもらいたいです」と意気込みを話します。



地域をまわり、開催概要の説明と来場の呼びかけを行いました



①中島茂幸 教授  
②楽しくイメージできる授業を目指しています。③アカウンティング、税務会計論、コマース研究ゼミナールⅠ他



①原田信房 教授  
②観光関係の科目を担当しています。③観光関連法規Ⅰ、観光資源の開発と保全、ビジネス英語、観光研究ゼミナールⅠ他



①細野昌和 准教授  
②観光を科学的方法でとらえていきたいと思います。③観光学Ⅰ、コンピュータリテラシーⅠ・Ⅱ、観光ゼミナールⅠ他



①松原英二 准教授  
②新しい街で新たな出会いを楽しんでいます。③金融システム論Ⅰ、経済と社会の仕組みⅡC、為替と株値の仕組み、コマース研究ゼミナールⅠ他



①村松祐二 教授  
②公共交通の通勤は良い運動になると期待!? ③企業経営論、経済と社会の仕組み、コマース研究ゼミナールⅠ他



①元山啓 教授  
②専攻は労働経済学、人口学、経済政策論です。③経済システム理論Ⅱ、観光政策論Ⅰ、観光研究ゼミナールⅠ他



# 故 佐 々 木 啓 先 生 の 思 い 出

北海商科大学教授  
グラハム W. ハード

佐々木啓准教授が、7月12日に48歳の若さで急逝されたことは、私たち北海商科大学の全員にとって大きなショックであるとともに深い悲しみでした。

先生は国語や留学生のための日本語などを担当され、多くの学生から深く尊敬されていました。また、国際交流支援委員長として、本学の国際事業の中心的な役割を担っていました。学生に対しては、ご自分の広い知識や経験を面白く、かつ分かりやすく伝えてくれました。学生が彼を必要としているときには、ご自分の時間を割いてまで知恵と力を貸してくれました。私が同僚として困っているときや、日本の文化や習慣が分からないときにも、何度彼に助けていただいたか分かりません。

また、先生は誰もが模範とするような国際人でした。日本の言葉、文化に造詣が深く、私たち外国人に楽しく適確に紹介してくれました。その一方で、海外の文化や言葉にも深い関心を持たれ、学ばれていました。

佐々木先生は、北海商科大学の前身である北海学園北見大

学時代も、日本人の学生や留学生を在学中は言うまでもなく、卒業後も気にかけて一所懸命指導していました。

先生のお葬式には、大勢の学生や卒業生、お知り合い、同僚が参列し、先生の思い出を分かち合うことができました。そして、参列することができなかった国内、海外からの教え子やご友人からは、弔電や追悼のことばがたくさん届きました。

佐々木先生にお会いできて、大勢の人たちの人生が豊かになったことでしょう。これからも先生の精神と信念を大切にしながら大学の活動を進めていきたいと思います。

佐々木先生の奥様、ご両親、ご家族と親戚のみなさまに心よりお悔やみを申し上げます。先生のご冥福を祈ります。



前列左が故佐々木先生

- 故佐々木啓先生の略歴.....
- 生年月日：昭和33年11月9日
  - 学歴：昭和57年3月 上智大学文学部卒業  
昭和60年3月 上智大学大学院研究科国文学専攻博士前期課程修了
  - 職歴：昭和60年4月 大妻女子大学中野女子高等学校教諭  
平成2年8月 米国法人テネシー明治学院高等部教諭  
平成5年5月 北海学園北見大学講師  
平成10年4月 北海学園北見大学助教授  
平成19年4月 北海商科大学准教授、国際交流支援委員長

## ..... | 書 | 籍 | 紹 | 介 | .....

### 日本占領と軍政活動

占領軍は北海道で何をしたか

西川博史 著

(2007年6月5日 現代史料出版)



本学教授、西川博史先生の新しい著書「日本占領と軍政活動―占領軍は北海道で何をしたか」が出版されました。

実戦ではなく行政を行う部隊を軍政部隊といいます。占領期の研究が進むなか、その軍政部隊の活動に対する関心が高まっています。本書は占領軍の軍政司令部が記録した「軍政報告書」に基づき、占領期の地方における軍政活動の詳細を初めて明らかにしました。

戦後の日本、日本とアジアをめぐる世界の状況形成に与えた軍政活動の影響を考える上での基準、また、北海道の郷土資料としても、今後の研究に広がりを与える貴重な資料です。

## PHOTO 2007

### 円山公園でお花見

5月6日、留学生は堤悦子先生の引率で円山公園までお花見に出かけました。満開の桜を鑑賞したあと、北海道神宮まで足を伸ばし記念写真をとりました。



### 2007年度後期行事予定

- [2007年] 9月29日(土) 大学祭・第2回オープンキャンパス  
10月 1日(月) 講義開始  
12月25日(火) 冬季休業開始
- [2008年] 1月 8日(火) 冬季休業終了  
9日(水) 講義再開  
19日(土) 大学入試センター試験  
20日(日) 大学入試センター試験  
2月 2日(土) 海外語学留学生帰国  
2月 2日(土) 後期講義終了  
2月13日(水) 入学試験